

キョーリン製薬グループの企業理念

いのち
キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、
人々の健康に貢献する社会的使命を
遂行します。

コーポレートメッセージ

健康はキョーリンの願いです。

編集方針

本報告書は、従来の「アニュアルレポート」に経営戦略、事業概況、サステナビリティ活動等の非財務情報を総合的に記載した「統合報告書」として編集しました。

株主・投資家をはじめとした幅広いステークホルダーの皆様当社グループの活動についてより深く理解していただくことを目指しています。

詳細な情報につきましては、コーポレートサイトにて開示しています。

【詳細情報】

株主・投資家向け情報 <https://www.kyorin-pharm.co.jp/ir/>

有価証券報告書 <https://www.kyorin-pharm.co.jp/ir/library/report.shtml>

コーポレート・ガバナンス <https://www.kyorin-pharm.co.jp/company/governance.shtml>

サステナビリティ <https://www.kyorin-pharm.co.jp/sustainability/>

報告対象範囲

対象期間：2022年度(2022年4月～2023年3月)※一部、2023年度の活動についても掲載しています。

対象組織：杏林製薬株式会社及びグループ会社

参考ガイドライン等

- ・IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
- ・GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
- ・ISO26000「社会的責任に関する手引」
- ・経済産業省「価値協創ガイドライン2.0」
- ・環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」等

将来見通しに関する注意事項

本報告書には、当社グループに関する業績見通しや目標・計画等、将来に関する事項が含まれています。これらの記述は、本資料作成時点において入手可能な情報や予測に基づく、当社グループの仮定や見通し等の判断によるものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しております。従って、その後発生した種々の要因により、実際の業績や開発品の進捗・成否、その他の見通し等が記述内容と大きく異なる可能性があります。また医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれておりますが、その記述は宣伝広告や医学的アドバイスを目的としたものではありません。

CONTENTS

ステークホルダーの皆様へ	2
キョーリン製薬グループ100年の歩み	4
キョーリン製薬グループの全体像	6
社長メッセージ	8
価値創造プロセス	16
長期ビジョン「Vision 110」の概要	18
中期経営計画「Vision 110 -Stage1-」の概要	19
マテリアリティ	22
財務担当からのメッセージ	24
キョーリン製薬グループの事業展開	
新医薬品事業 創薬・開発	26
新医薬品事業 導入	28
新医薬品事業 営業	30
新医薬品事業/後発医薬品事業 生産	32
後発医薬品事業 後発医薬品(GE)	34
信頼性保証	36
おかげさまで創業100周年	38
私たちの挑戦	40
サステナビリティ課題への対応	42
事業活動におけるサステナビリティ/社会的信頼の獲得	45
公正かつ誠実な事業活動	48
人的資本の充実	50
健康経営への取り組み	53
社会との共生(協調)	54
環境との調和	56
コーポレート・ガバナンス	60
10年間の連結財務ハイライト	66
パフォーマンス・ハイライト	68
役員紹介	72
会社概要及び株式情報	74



キョーリン及び杏林の由来と商号について

社名(商号)については、真の医療を表す「杏林」の二文字が起源となっています。「杏林」の名は、中国の古事に因んで生まれたもので、時代がどのように移り変わろうと、人々の健康を願うというキョーリン製薬グループの想いを表しています。

杏林伝説

古代中国。貧しい患者からは治療費の代わりに杏の苗を受け取ったという伝説の名医、董奉(とうほう)。日ごとに増える杏の木は、やがて大きな林となり、生命を慈しむ董奉の心も人々の間に広がっていきました(神仙伝より)。それから董奉の徳を称え、「杏」または「杏林」の字句が一般に医、あるいは医療等を表す言葉として中国から日本に伝わりました。